

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	小型動力ポンプ付消防積載車整備事業	宇佐市	4,400,000	4,400,000	総事業費 7,829,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付消防積載車整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宇佐市			
交付金事業実施場所		宇佐市安心院町野山			
交付金事業の概要	宇佐市では、取得後20年近く経過し、不具合の生じている消防積載車から随時更新を予定しています。災害時の消防団の機動力を向上させ、消防団活動の迅速・円滑化を図るために、小型動力ポンプ付消防積載車の更新整備に交付金を充当します。 【事業量】 小型動力ポンプ付消防積載車整備事業 ・仕様 2輪駆動車1900ccクラス、小型動力ポンプB-3級以上 ・数量 1台				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第二次宇佐市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 第1章 安全・安心な生活を守るまち 第4節 消防・救急・救助 主要施策 3. 消防団の充実 ②消防格納庫や消防積載車など消防団の施設・装備の充実により、消防団の消防力向上に努めます。 目標：小型動力ポンプ付消防積載車単年度更新率100%（令和6年度）				
事業開始年度	令和5年度		事業終了（予定）年度	令和5年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度
	小型動力ポンプ付消防積載車更新率100%	小型動力ポンプ付消防積載車更新台数÷消防団車両の更新計画に基づく更新台数×100	成果実績	%	
			目標値	%	100
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	令和5年度における消防団車両の更新計画に基づくもの				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金の活用により小型動力ポンプ付消防積載車を1台更新することができました。次年度に向けては、更新した車両を積極的に広報やイメージアップ戦略に活用し、新規の消防団員の確保や既存団員の士気高揚に努め、地域の防災力の要としてのレベルアップを図っていきます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	消防車両の整備台数		活動実績	台	3	2	1
			活動見込	台	3	2	1
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和3年度		令和4年度		令和5年度	備 考	
総事業費	19,767,000		15,268,000		7,829,800	平成30年度～令和5年度の 総事業費 94,938,480	
交付金充当額	4,400,000		4,400,000		4,400,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000		4,400,000		4,400,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
消防積載車整備		要件設定型一般競争入札		新日本消防設備株式会社 (大分県大分市)		7,829,800	
交付金事業の担当課室		宇佐市消防本部 総務課					
交付金事業の評価課室		宇佐市消防本部 総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	市道赤峰線改良工事 基金造成事業	臼杵市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,400,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和 5 年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道赤峰線改良工事基金造成事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		臼杵市				
交付金事業実施場所		臼杵市大字臼杵				
交付金事業の概要		市道赤峰線は、国道 3 2 6 号と市道川風線に接続し、市南西部（南野津地区）と大分市及び豊後大野市等主要都市を結ぶ重要路線ですが、幅員狭小で見通しの悪い箇所が残されており、車両通行及び通学時に危険な状態です。地域住民の利便と安全を図る点から全線における早期改良工事が望まれているため、着実な改良工事を行うための基金造成として交付金を充当します。 【事業量】 市道赤峰線の改良工事（L=1,540m、W=7.0m）のための基金造成 工事内容：市道赤峰線の改良工事（L=1,540m、W=7.0m） 期 間：平成16年度～令和10年度				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第 2 次臼杵市総合計画～後期基本計画～（令和 2 年度～令和 6 年度） Ⅵ. 社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らすまち（社会基盤） ＜施策の方針17＞交通基盤を整える Ⅵ-17-36 適正な道路整備及び維持管理の推進 道路施設の維持管理計画に基づいた計画的な補修事業 既存の道路施設を安全に長期間利用できるように、道路施設の適正な維持管理を行います。 目標：辺地債事業等における全 2 5 路線の 5 年間の累計完成路線数18路線（令和10年度）				
事業開始年度		平成 1 6 年度		事業終了（予定）年度		令和 1 0 年度
事業期間の設定理由		当該交付金交付期間満了まで				
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		辺地債事業等における全25路線の 5 年間の累計完成路線数 18路線	令和 2 年度～令和 6 年度の累計完成路線数	成果実績	路線	
				目標値	路線	18
				達成度	%	

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	当該交付金交付期間満了時に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	今年度も交付金4,400,000円について遺漏なく基金造成することができました。また市道赤峰線の改良工事も70mの延長（基金を活用した全体改良工事に占める改良達成率60%）が整備されました。これにより地域住民の利便と安全を図ることに繋がっています。令和6年度以降も計画的な工事充当を行っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	改良済み区間＋未改良区間における改良距離	活動実績	m	860	860	930
		活動見込	m	860	860	940
		達成度	%	100	100	98.9
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	4,400,000	4,400,000	4,400,000	91,790,000		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	基金造成	積立	-	4,400,000		
交付金事業の担当課室	臼杵市秘書・総合政策課					
交付金事業の評価課室	臼杵市秘書・総合政策課					

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	大分市立「のつはる少年自然の家」維持運 営事業	大分市	4,400,000	4,400,000	総事業費 10,429,560

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大分市立「のつはる少年自然の家」維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大分市				
交付金事業実施場所		大分市大字荷尾杵				
交付金事業の概要	大分市は、大分市教育ビジョン２０１７第Ⅱ期基本計画に基づき、利用者の夏季・冬季の健康維持管理や快適性の向上のため、安定したライフラインの供給を行うことができるよう、供給先の確保を努めます。 【事業量】 大分市立「のつはる少年自然の家」の光熱水費及び燃料費 ・電気・ガス料金（令和５年４月～令和６年１月） ・Ａ重油料金（令和５年４月～令和５年１１月）					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	大分市教育ビジョン２０１７第Ⅱ期基本計画（令和２年度～令和６年度） 基本方針３ 社会教育の推進と生涯学習の振興 重点施策（１）生涯学習支援体制の充実 具体的施策③ のつはる少年自然の家の施設整備及び機能充実 のつはる少年自然の家において、市民の多様なニーズに対応できる活動プログラムの提供をはじめ、施設の改修や機能強化を行うことで利便性を向上させ、利用促進に努めます。 目標：「のつはる少年自然の家」の年間利用者数 基準値 21,567人（平成30年度） 目標値 23,500人（令和６年度）					
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和６年度			
事業期間の設定理由	大分市教育ビジョン2017第Ⅱ期基本計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和７年度
	のつはる少年自然の家の年間利用者数 23,500人	令和６年度のつはる少年自然の家の年間利用者数	成果実績	人		
			目標値	人	23,500	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
大分市教育ビジョン2017第Ⅱ期基本計画の終期が令和６年度であることから、翌年度の令和７年度に評価を実施します。						

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、安定したライフラインの供給に資することができ、コロナ等の情勢がある中でも、令和５年度の年間利用者は20,000人を超えました。今後も利用者の夏季・冬季の健康維持管理や快適性の向上につながる取り組みを進めていくこととしています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	のつはる少年自然の家年間利用者数	活動実績	人	10,592	14,324	21,300
		活動見込	人	22,500	23,000	23,250
		達成度	%	47.1	62.3	91.6
交付金事業の総事業費等	令和３年度	令和４年度		令和５年度	備 考	
総事業費	5,500,242	7,733,629		10,429,560	平成29年度～令和5年度の総事業費 36,826,266	
交付金充当額	4,400,000	4,400,000		4,400,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000		4,400,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
電気料金		随意契約（不落）		九州電力株式会社大分営業所（大分県大分市）		6,147,300
ガス料金		随意契約（少額）		大分県農業協同組合（大分県大分市）		31,200
燃料費		随意契約（特命）		大分県石油販売協同組合大分支部（大分県大分市）		4,251,060
交付金事業の担当課室		のつはる少年自然の家				
交付金事業の評価課室		大分市教育委員会事務局教育部社会教育課				

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	町道平原線舗装補修事業	玖珠町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,540,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道平原線舗装補修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玖珠町					
交付金事業実施場所		玖珠町大字古後					
交付金事業の概要		町道平原線は玖珠町大字古後地区の主要な生活道路兼通学路となっています。しかしながら、一部区間（約840m）の路面の損傷（クラック、ポットホール、凸凹）が激しく、車両や歩行者の通行に支障をきたしています。放置すると更に路面状況が悪化し、事故に繋がることが懸念されるため、舗装補修により、利用性の向上を図ります。 【事業量】 （総事業量） 施工延長L=840m 舗装補修A=4,100㎡（町単独事業含む） （令和5年度事業量） 施工延長L=170m 舗装補修A= 902㎡					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		玖珠町第6次総合計画（令和3年度～令和12年度） 基本施策5 住み続けたいまちづくり 施策5－1 都市機能の整備（公共交通・道路・上下水道・情報通信基盤） 重点施策5－1－3 町道の整備・維持管理 ○各幹線道路と町道との接続を強化し、交通の円滑化と機能性の高い道路網整備を進めるため、町道の改良、舗装、維持補修を年次計画によって整備します。 目標：県道玖珠・山国線と県道白地・日田線を接続する町道平原線の路面損傷範囲の舗装補修率100%（令和8年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度	令和8年度		
事業期間の設定理由		玖珠町第6次総合計画の期間内					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		路面損傷部の舗装補修率100%	令和8年度末時点の舗装補修済みの施工延長÷施工総延長（L＝840m）×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
玖珠町第6次総合計画の目標年度に評価を実施するため							

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	当町では、玖珠町第6次総合計画に基づき、広域的な道路ネットワークの形成、歩行者にやさしい生活道路網などの整備、公共交通への支援・促進を通して安全で住みよいまちづくりの整備に取り組んでいます。町道平原線は一部区間（約840m）の路面が経年劣化により損傷しており、歩行時の転倒による怪我や、車両の事故等が危惧されているため、舗装路面を補修することで、道路通行時の安全確保、道路交通の円滑化、地域住民の利便性の向上を図ります。 また過年度は事業の発注が遅れ全体的な事業の遅れが生じたため、次年度は円滑な事業の実施ができるよう改善を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	
	路面損傷部の補修延長	活動実績	m	180	170	
		活動見込	m	180	158	
		達成度	%	100.0	107.6	
交付金事業の総事業費等	令和4年度		令和5年度		備 考	
総事業費	4,401,100		4,540,800		令和4年度～令和5年度の 総事業費 8,941,900	
交付金充当額	4,400,000		4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000		4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路工事		指名競争入札		朝日工業テクノス株式会社 （大分県大分市）		4,540,800
交付金事業の担当課室		玖珠町建設水道課				
交付金事業の評価課室		玖珠町建設水道課				

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	九重町保健福祉センター照明設備LED取 替工事	九重町	4,499,000	4,499,000	総事業費 6,468,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九重町保健福祉センター照明設備ＬＥＤ取替工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		九重町				
交付金事業実施場所		九重町大字後野上				
交付金事業の概要		九重町は、九重町第５次総合計画に基づき、脱炭素社会の実現に向けた取組みのひとつとして、電源立地地域対策交付金を活用し、保健福祉センター施設内（福祉センター側）のＬＥＤ取替工事を行いました。 【事業量】 保健福祉センター施設内（福祉センター側）のＬＥＤ取替工事 計１６３台 ・九重町社会福祉協議会（サポートセンター、小会議室、ボランティアルーム、相談室、ロッカー室、デイサービス等）				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		九重町第5次総合計画（令和４年度～令和１３年度） 基本目標. 3 自然とともに、心地よく暮らせるまちづくり 3－1 循環型社会・再生可能エネルギーの推進 3. 基本方針 ○地熱やバイオマス等の再生可能エネルギー及び新たなクリーンエネルギーの推進や有効活用について検討するとともに、各家庭や事業所、公共施設等での省エネルギー化を推進します。 目標：保健福祉センターの省エネルギー化の推進（電気料の削減）R4比較４％減（令和５年度）				
事業開始年度		令和５年度	事業終了（予定）年度	令和５年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和６年度
	福祉センター電気料金の４％削減 =1,231,342円	福祉センター負担分工事前電気料金（令和4年11月～令和5年3月）－工事後電気料金（令和5年11月～令和6年3月）	成果実績	円		
			目標値	円	1,231,342	
			達成度	％		
	評価年度の設定理由					
	電気料実績を把握できる時期が、令和５年度終了後であるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、当該施設の照明設備一式の取替を行うことができました。照明をLEDとしたことにより、省エネ化が図られ、脱炭素へ貢献できるとともに利用者の健康増進に寄与することが期待できます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	
	福祉センター側各施設のLED取替工事		活動実績	式	1	1	
			活動見込	式	1	1	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度		令和5年度		備 考		
総事業費	6,897,000		6,468,000		令和4年度～令和5年度の総事業費 13,365,000		
交付金充当額	4,522,000		4,499,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,522,000		4,499,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
九重町保健福祉センター照明設備LED取替工事		指名競争入札		玖珠電気工事有限会社（大分県九重町）		6,468,000	
交付金事業の担当課室		九重町保健福祉センター					
交付金事業の評価課室		九重町商工観光・自然環境課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	市道真弓線道路舗装工事事業	佐伯市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,400,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道真弓線道路舗装工事事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐伯市				
交付金事業実施場所		佐伯市宇目大字南田原				
交付金事業の概要		市道真弓線は、真弓地区住民の生活道路であるとともに、森林資源の搬出道路及び宇目地域を代表する鷹鳥屋神社へのアクセス道路として利用されており、さらには祖母・傾・大崩ユネスコパークのエリアが近いとため、地域住民から適切な維持管理が強く望まれている市道です。計画的な舗装補修を実施することにより、利便性の向上を図ることができます。 【事業量】 施工延長 L=308m、平均幅員 W=4.0m、舗装面積 A=1,310m²				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次佐伯市総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和9年度） 2 暮らしと産業を支える生活基盤の創生〔生活基盤〕 （3）道路・情報インフラの整備 ウ 地域の身近な道路である市道については、地域特性や市民ニーズ、交通量等を踏まえ、低炭素化に向けた安全・安心な道路整備を行います。 目標：市道の整備延長（総延長） 640,500m（令和9年度）				
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度 令和5年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和9年度
		市道の整備延長（総延長） 640,500m	令和9年度までの市道の整備延長	成果実績	m	
				目標値	m	640,500
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		第2次佐伯市総合計画（後期基本計画）の「暮らしと産業を支える生活基盤の創生」に基づき設定しています。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		計画的に路面補修等を実施することにより、移動時間の短縮、快適性の向上等に繋がりました。次年度以降についても、毎年損傷が特に激しい箇所を把握しながら、適切な路面補修の実施に繋がります。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度		
	舗装補修施工延長		活動実績	m	308		
			活動見込	m	240		
			達成度	%	128.3		
交付金事業の総事業費等	令和5年度					備 考	
総事業費	4,400,000						
交付金充当額	4,400,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
市道真弓線道路舗装工事		指名競争入札		株式会社オールマイト（大分県佐伯市）		4,400,000	
交付金事業の担当課室		佐伯市建設部建設課					
交付金事業の評価課室		佐伯市建設部建設課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	竹田市清掃センター（中継施設）コンテナ整備事業	竹田市	4,400,000	4,400,000	総事業費 8,800,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	竹田市清掃センター（中継施設）コンテナ整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		竹田市					
交付金事業実施場所		竹田市荻町馬背野					
交付金事業の概要		竹田市では現在大分市の中間処理施設にごみ処理を委託し、竹田市は可燃ごみの中継基地として処理しています。竹田市にある清掃センター中継施設に収集されたごみを搬送するためのコンテナが必要ですが、ごみ処理の広域化処理開始から２０年が経過しており、経年劣化による不具合が出てきています。本事業によりコンテナを整備することで、適正なごみ処理の継続が図られます。 【事業量】 自力脱着車用クローズドコンテナ 二枚蓋着脱型 １台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		竹田市一般廃棄物処理基本計画（令和２年度～令和１１年度） ４．市の取り組み施策 ⑨安定した中間処理体制の確保と広域処理体制の確立 中継施設及びリサイクルセンターの定期的な点検整備等により、適正なかつ安定した管理運営に努める。 公共施設整備計画（令和５年度～令和７年度） 環境の分野 清掃センターの施設整備 目標：ごみ処理に係る数値目標（令和11年度） ①家庭ごみ量原単位：542g／人・日 ②事業系ごみ量原単位：5.27t／1日 ③総排出量：基準年度比16%削減					
事業開始年度		令和５年度		事業終了（予定）年度		令和５年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和６年度
	清掃センターの適正な稼働日数 292日	令和６年度の清掃センターの稼働日数	成果実績	日			
			目標値	日	292		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業完了後、１年間の実績を翌年度評価するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	経年劣化しているコンテナを整備することで、適正なごみ処理の継続が図られます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度		
	ごみ収集コンテナの整備		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和5年度					備 考	
総事業費	8,800,000						
交付金充当額	4,400,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
ごみ収集コンテナの整備		随意契約（特命）		新明和工業株式会社（福岡県福岡市）		8,800,000	
交付金事業の担当課室		竹田市環境課					
交付金事業の評価課室		竹田市総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	令和5年度市道亀石女子畑2号線舗装工事事業	日田市	23,076,000	23,076,000	総事業費 29,834,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	令和5年度市道亀石女子畑2号線舗装工事事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日田市					
交付金事業実施場所		日田市天瀬町					
交付金事業の概要		市道亀石女子畑2号線は、生活道路として利用されているほか、日田市街地から熊本県小国町方面へ繋がる広域的な路線で大型車両も多く通行していますが、損傷が激しく支障をきたしていることから、市道亀石女子畑2号線舗装工事に交付金を充当します。 【事業量】 施工延長L=580.0m、幅員W=7.0m、舗装面積A=4007.8㎡					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第6次日田市総合計画 第2期基本計画（令和2年度～令和5年度） 第4章 生活基盤 安全で快適に暮らす ～便利も快適もそろえる ひた～ 4-（1）道路・河川・公共交通の整備 ④生活関連道路の整備 ・地域の状況を考慮した効率的な道路整備 市道亀石女子畑2号線舗装改修率 目標：100%					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和10年度
	旧広域農道(旧天瀬町、旧大山町区間)舗装改修率13%	令和9年度末時点の旧広域農道(旧天瀬町、旧大山町区間)舗装改修済総延長÷施工総延長×100	成果実績	%			
			目標値	%	13.0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	第6次日田市総合計画第2期基本計画に基づき事業を開始し、第3期基本計画期間に及ぶことから、第3期基本計画の目標年度である令和9年度の翌年度を評価年度とします。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
当市では、第6次日田市総合計画第2期基本計画に基づき、地域の状況を考慮した効率的な道路整備に取り組んでいます。市道亀石女子畑2号線は生活道路として利用されているほか、日田市街地から熊本県小国町方面へ繋がる広域的な路線で大型車両も多く通行しているが、損傷が激しく、支障をきたしています。今回の整備によって、車両通行の安全性が確保され、地域住民の利便性の向上が図られました。							

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	道路舗装 施工延長		活動実績	m	580	
			活動見込	m	560	
			達成度	%	103. 5	
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備 考	
総事業費	29, 834, 200					
交付金充当額	23, 076, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	23, 076, 000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路舗装工事		指名競争入札		水郷土木株式会社（大分県日田市）		29, 834, 200
交付金事業の担当課室		日田市企画振興部天瀬振興局				
交付金事業の評価課室		日田市企画振興部地方創生推進課				

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	消防ポンプ自動車整備事業	豊後大野市	14,000,000	14,000,000	総事業費 20,614,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防ポンプ自動車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		豊後大野市				
交付金事業実施場所		豊後大野市三重町赤嶺				
交付金事業の概要	令和5年1月現在、豊後大野市消防団においては消防車両56台を所有しており、令和5年度から令和9年度にかけて5台の車両整備(更新)を計画しています。 有事の際の出動体制の確立、円滑な消防活動実施のため、車両整備事業に交付金を充当します。 【事業量】消防ポンプ自動車 1台 【シャーシ】ダブルキャブ低床式、4,000cc以上、AT、2WD					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	豊後大野市消防計画（平成29年度～） 第2章 消防力等の整備計画 第2節 整備計画 1. 消防車の整備 （1）消防力の強化対策として、消防ポンプ車および特殊車を逐次整備する。 目標：車両更新計画に基づく車両整備 5台（令和5年度～令和9年度）					
事業開始年度	令和5年度		事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度
	更新計画に基づく消防積載車の整備率 100%	令和9年度までに整備済の消防積載車台数÷更新計画に基づく消防積載車の総台数×100	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	豊後大野市消防計画で設定されているため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、消防ポンプ自動車を1台整備することができました。有事活動における出動体制の確立と性能向上が図られ、円滑な消防活動に寄与することが期待されます。 当初の予定通りに整備事業は完了できましたので、来年度以降も継続して行っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	消防ポンプ自動車の更新台数		活動実績	台	2	1	1
			活動見込	台	2	1	1
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		令和5年度		備 考	
総事業費	15,763,000	20,064,000		20,614,000		令和元年度～令和5年度の総事業費 138,501,000	
交付金充当額	13,094,600	9,600,000		14,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	13,094,600	9,600,000		14,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
消防ポンプ自動車の整備		指名競争入札		新日本消防設備株式会社（大分県大分市）		20,614,000	
交付金事業の担当課室		豊後大野市消防本部 総務課					
交付金事業の評価課室		豊後大野市 まちづくり推進課					

別紙

I．事業評価総括表（令和４、５年度（繰越））

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防ポンプ自動車整備事業	豊後大野市	9,600,000	9,600,000	総事業費 20,064,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	給食用パン運搬車整備事業	豊後大野市	4,400,000	4,400,000	総事業費 7,370,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和4、5年度（繰越））

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防ポンプ自動車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		豊後大野市				
交付金事業実施場所		豊後大野市千歳町新殿				
交付金事業の概要		令和4年1月現在、豊後大野市消防団においては消防車両56台を所有しており、令和4年度から令和9年度にかけて6台の車両整備(更新)を計画しています。有事の際の出動体制の確立、円滑な消防活動実施のため、車両整備事業に交付金を充当します。 〈事業量〉消防ポンプ自動車 1台 (仕様) 【シャーシ】ダブルキャブ低床式、4,000cc以上、AT、2WD				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		豊後大野市消防計画（平成29年度～） 第2章 消防力等の整備計画 第2節 整備計画 1. 消防車の整備 (1) 消防力の強化対策として、消防ポンプ車および特殊車を逐次整備する。 目標：車両更新計画に基づく車両整備 6台（令和4年度～令和9年度）				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	
	更新計画に基づく消防積載車の整備率 100%	令和9年度までに整備済の消防積載車台数÷更新計画に基づく消防積載車の総台数×100	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	豊後大野市消防計画で設定されています。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、消防ポンプ自動車1台を更新しました。 これにより、有事活動における出動体制の確立と性能向上が図られ、円滑な消防活動が行われています。 当初の予定通りに整備事業は完了できましたので、来年度以降も継続し行っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度
	消防ポンプ自動車の整備台数		活動実績	台	1	2
			活動見込	台	1	2
			達成度	%	100.0	100.0
				令和4年度		

交付金事業の総事業費等	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	備 考
総事業費	44, 880, 000	15, 763, 000	20, 064, 000	令和元年度～令和4年度の総事業費 117, 887, 000
交付金充当額	35, 038, 000	13, 094, 600	9, 600, 000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	35, 038, 000	13, 094, 600	9, 600, 000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法		契約の相手方	契約金額
消防ポンプ自動車の整備	指名競争入札		新日本消防設備株式会社（大分県大分市）	20, 064, 000
交付金事業の担当課室	豊後大野市消防本部 総務課			
交付金事業の評価課室	豊後大野市 まちづくり推進課			

Ⅱ. 事業評価個表（令和4、5年度（繰越））

番号	措置名		交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		給食用パン運搬車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			豊後大野市					
交付金事業実施場所			豊後大野市朝地町板井迫					
交付金事業の概要			共同調理場方式で調理した給食を市内の幼稚園、小学校、中学校に配送していますが、主食のパンについては外部の製造会社にパンの製造を委託しているところ。製造されたパンは外部の製造会社で直接受け取り、調理場まで運搬しています。その際使用している給食用パン運搬車1台が24年を経過し、経年劣化による機能低下が著しいことから、安全な運行及び安定した学校給食の提供のため、給食運搬車整備事業に交付金を充当します。 ＜事業量＞給食用パン運搬車 1台 （仕様）2トンディーゼルトラック、2,990cc、MT					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標			第4次豊後大野市総合教育計画（令和3年度～令和7年度） Ⅱ 学校教育の充実重点施策 ～質の高いヘクタゴン教育「主体的な自己実現」をめざして～ 3. 7つの柱で、多面的な学校教育を推進する （5）豊かな心の醸成と健康な体の育成 ～居場所なしゼロ～ （5）―5 学校給食の充実と食育の推進 【1】安全衛生管理を徹底し、安全で安心な学校給食を安定して提供します 安全衛生管理を徹底し、栄養バランスの取れた安全で安心な学校給食を安定して提供します。また、老朽化した調理場設備及び調理器具などの計画的な更新に努めます。 目標：学校給食の充実と食育の推進 幼稚園・小学校・中学校の給食実施率 100%（令和6年度）					
事業開始年度			令和4年度		事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由			延長指示を受け、令和5年度内に事業完了する必要があるためです。					
交付金事業の成果目標及び成果実績			成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
			幼稚園・小学校・中学校の給食実施率 100%	令和6年度給食実施日数/給食実施予定日数×100	成果実績	%	100	
					目標値	%		
					達成度	%		
			評価年度の設定理由					
			事業実施翌年度の実績により評価を実施					
			交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、給食用パン運搬車1台を整備しました。 これにより、安全で安心な学校給食の提供体制が向上し、教育環境の充実と学校給食を通じた食育活動の推進が図られました。								

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	給食用パン運搬車		活動実績	台	1	
			活動見込	台	1	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備 考	
総事業費	7,370,000					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
給食用パン運搬車の整備		指名競争入札		有限会社三重モータース（大分県豊後大野市）		7,370,000
交付金事業の担当課室		豊後大野市 教育委員会学校教育課				
交付金事業の評価課室		豊後大野市 まちづくり推進課				

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用装備等整備事業	別府市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,668,300

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用装備等整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		別府市					
交付金事業実施場所		別府市上野口町					
交付金事業の概要		各種災害現場、広報活動及び予防査察で使用する広報車について、経年劣化を考慮した更新計画に基づき更新しています。 消防の広報活動や予防査察は市民の防火意識の向上に繋がり、消防の任務である市民の生命及び財産を守ることに寄与します。 【事業量】 広報車 1 台 1900cc以上、9人乗り、ガソリン車、AT車					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		別府市総合計画 実施計画（令和5年度～令和7年度） 政策5：環境・くらし 施策5－2【安全安心】誰もが安全で安心して生活し、滞在できる別府市の実現 ◆めざす姿 ・災害等が発生した場合に備え、自助、共助、公助の役割を踏まえた体制及びネットワークが整備されている。 ◆施策の方向性 ・消防・救急体制の充実強化 目標：消防水利充足率 82.0%（令和7年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		更新計画に基づく消防車両等の整備率 100%	令和7年度までに整備済の消防車両等の整備数÷更新計画に基づく消防車両等の総数×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		別府市総合計画の計画年度終了後に評価を行うため					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、広報車（1台）を購入し、更新計画どおりの整備ができました。経年劣化による車両の不具合の発生が解消され、より良い災害対応・活動・予防査察が可能となり、ひいては市民の安全安心に寄与すると思われま す。引き続き同事業を活用して消防装備等を導入し、中長期的な計画の実行を確立します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	消防用装備等の整備	活動実績	式	1	1	1
		活動見込	式	1	1	1
		達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		令和5年度	備 考	
総事業費	5,162,300	4,719,550		5,668,300	平成30年度～令和5年度の総事業費 35,986,700	
交付金充当額	4,400,000	4,400,000		4,400,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000		4,400,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	消防用装備等購入	指名競争入札		株式会社消防防災 大分本店（大分県大分市）		5,668,300
交付金事業の担当課室		別府市消防本部 総務課				
交付金事業の評価課室		別府市消防本部 総務課				

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用資機材整備事業	由布市	4,105,000	4,105,000	総事業費 5,434,400
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	耐震性防火水槽設置事業（南田代地区防火水槽40m3級新設工事）	由布市	5,800,000	5,800,000	総事業費 8,016,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用資機材整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		由布市			
交付金事業実施場所		由布市挾間町挾間			
交付金事業の概要		消防資機材の充実により地域の防火・防災体制を図ると共に、消防職員の安全管理体制も充実させます。また消防団等との連携により地域防災力の強化を図ります。 【事業量】 ・消防用ホース65mm×20m 4本 ・消防用ホース50mm×20m 4本 ・消防用ホース40mm×20m 4本 ・空気ボンベ（空気呼吸器用高圧空気容器）815CZ 2本 ・空気ボンベ（空気呼吸器用高圧空気容器）530CⅢZ 3本 ・高度救急措置シミュレーター人形 レサシアン シミュレータPLUS 一式			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第二次由布市総合計画重点戦略プラン（後期）（令和2年度～令和7年度） 基本構想 みんなで進める！持続可能なまちづくり 重点戦略プラン1 地域防災力強化プロジェクト ③消防団、救急医療、教育機関等、多様な団体との連携・協働を通じたプロジェクト推進を目指す。 目標：消防団との連携に基づく、地域の実情にあった日常的な啓発活動や訓練の充実 消防団との合同訓練の実施 1回（令和6年度）			
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	消防団との合同訓練の実施回数 1回	令和6年度の消防団との合同訓練の実施回数	成果実績	回	
			目標値	回	1
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	事業実施後1年間の実績をもって評価するため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
本交付金の活用で消防用資機材を整備することにより、地域の防火・防災体制を図ると共に、消防職員の安全管理体制も充実させることができました。これまで同様、訓練回数も100%達成を必須とし訓練内容の充実に努め、さらなる連携強化を図っていきます。					

	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	消防資機材の整備		活動実績	式	1	1	1
			活動見込	式	1	1	1
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和3年度		令和4年度		令和5年度	備 考	
総事業費	10,636,527		5,137,660		5,434,000	令和3年度～令和5年度の総事業費 21,208,187	
交付金充当額	10,501,000		5,137,660		4,105,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	10,501,000		4,021,000		4,105,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	消防用ホース、空気ボンベの購入		指名競争入札		株式会社消防防災大分本店 （大分県大分市）		1,595,000
	高度救急措置シミュレーター人形の購入		指名競争入札		有限会社メディカルエイト 大分営業所（大分県大分市）		3,839,000
交付金事業の担当課室	由布市消防本部 総務課						
交付金事業の評価課室	由布市消防本部 総務課						

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	耐震性防火水槽設置事業（南田代地区防火水槽40m3級新設工事）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		由布市					
交付金事業実施場所		由布市挾間町南田代					
交付金事業の概要		由布市は、耐震性防火水槽設置事業において耐震性を備えた防火水槽の未設置地区へ、有事の場合に配慮して耐震性貯水槽（40m³）1基を設置し、地域防災力を高め災害に強いまちづくりを推進していきます。 【事業量】 耐震性防火水槽：40m3級 1基					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第二次由布市総合計画重点戦略プラン（後期）（令和2年度～令和7年度） 基本構想 みんなで進める！持続可能なまちづくり 重点戦略プラン1 地域防災力強化プロジェクト ③消防団、救急医療、教育機関等、多様な団体との連携・協働を通じたプロジェクト推進を目指す。 目標：消防団との連携に基づく、地域の実情にあった日常的な啓発活動や訓練の充実 消防団との合同訓練の実施 1回（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和6年度
	消防団との合同訓練の実施回数 1回	令和6年度の消防団との合同訓練の実施回数	成果実績	回			
			目標値	回	1		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業実施後1年間の実績をもって評価するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用で耐震性防火水槽を充実させることにより、地域の防火・防災体制の強化を図ることができました。訓練回数100%達成を必須とし、今後も訓練内容の充実に努め、災害に強いまちづくりを継続していきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	耐震性防火水槽（耐震性貯水槽40m3）の設置	活動実績	基	—	1	1	
		活動見込	基	—	1	1	
		達成度	%	—	100.0	100.0	

交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	備 考
総事業費	—	7,186,410	8,016,800	平成29年度～令和5年度の総事業費 38,190,710
交付金充当額	—	6,300,000	5,800,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	—	6,300,000	5,800,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法		契約の相手方	契約金額
耐震性防火水槽設置工事	指名競争入札		有限会社佐藤鉄鋼（大分県由布市）	8,016,800
交付金事業の担当課室	由布市消防本部 総務課			
交付金事業の評価課室	由布市消防本部 総務課			